

第4回 食品安全文化の可視化に関する研究会 【ガイダンスチーム】議事概要

日時：2025年11月5日（水）

場所：中央合同庁舎第4号館／オンライン（Teams）

次第

1. 開会・前回までの整理
2. 「実施理由」ドラフト更新の共有
3. 用語・表現の擦り合わせ（定着/醸成、リスク表現 等）
4. アンケート実施後の流れ（頻度・注意事項）
5. 分析の考え方（数値の扱い・多角的分析の記載）
6. 結果の見せ方（Excel 出力・グラフ化・活用例）
7. 対象者・実施方法の注意（説明文、匿名性、外国人・派遣の扱い 等）
8. ベストプラクティス案（3 例）
9. 公開資料の範囲と支援のあり方
10. 今後の進め方

情報共有

- ・ 「実施理由」章ドラフトが提示され、アンケート後の記述と空欄だったベストプラクティス（3 件）が追補された。
- ・ 分析結果の提示方法は、評価シート（Excel）への反映と詳細結果のグラフ化例を参照して説明。紙アンケートに見えないよう UI キャプチャ差し替えを提案。
- ・ 公開想定資料では、標準で得られる出力と追加加工で作成できる図を区別して示す必要性を共有。

意見交換

- ・ 表現・用語
 - 「食品安全のリスク」→「食品安全**に対する**リスク」が分かりやすい。
 - 「良い/悪い」ではなく「**望ましい食品安全文化**」等の表現を用いる。
 - 「カテゴリー／側面（ディメンション）／項目」の呼称を文書・シート間で整合させる。暫定的に「カテゴリー」「項目」を用い、最終調整する。
- ・ 実施後フロー・頻度
 - アンケートは頻回ではなく、施策実行後に数年ごとに再実施するイメージ。年次の簡易把握を併用する場合もあり、記述の濃淡を整理する。
- ・ 分析の考え方
 - **点数のみで判断しない旨**を明記。

- 「なぜそのスコアか」を現場状況・従業員属性等と突き合わせ**多角的に分析**する説明を、冗長になりすぎない範囲で本文に具体化。
- 結果の見せ方・活用
 - 標準出力（詳細結果、レーダー等）に加え、**職位別ギャップの可視化（差分の色付け等）**が理解促進に有効。
 - 標準シートで自動生成されない高度な図は「**活用例**」として分離提示し、過度な期待を避ける。
- 対象者・実施方法
 - 外国人実習生・派遣等の扱いは段階的実施の選択肢あり。初回は**経営層・リーダー**開始も考え得る。
 - **匿名性／不利益なし／正直回答の依頼**を冒頭で明確化。
 - **実施側向けと回答者向け**の説明文を分け、「あなた」→「回答者」に修正。
 - 自由記述の要望等には**必ずフィードバック**（実施可否の理由説明を含む）。
- 公開・普及
 - 公開資料は標準出力を中心に、活用例は別枠。操作支援は**ワークショップ等**で補う案。

決定・確認事項

- 表現を「**食品安全に対するリスク**」に統一する。
- 文化表現は「**望ましい食品安全文化**」等を用い、「良い/悪い」は避ける。
- ガイダンスに「**点数のみで判断しない／多角的に分析**」の主旨を明記し、「なぜそのスコアか」を掘る説明を追記する。
- **実施側説明と回答者向け説明**を分離し、冒頭で匿名性・不利益なし・正直回答の依頼を明記する構成にする。
- 公開資料は**標準出力を基本**とし、**職位別ギャップ等の図は「活用例」として分離**して提示（標準機能との差を明記）。
- 用語は当面「**カテゴリー／項目**」を用いる。評価シート側の「**側面（ディメンション）**」との整合は次版で図表含め調整する。
- **ベストプラクティス案（3例）**を掲載の方向で進める：
 1. 感謝・表彰（レコグニション）
 2. 現場の声の深掘り（アンケート後の個別短時間ヒアリング）
 3. Food Safety Day（クイズ・表彰等の社内イベント）

今後の対応（アクション）

- 「実施理由」章と言い回しを上記方針で修正し、再ドラフトを回覧する。
- 「実施後の流れ」に頻度や注意事項（点数至上主義の回避、分析の視点）を追記する。

- 用語統一案（カテゴリー／項目／側面）を整理し、図表・シート表記との整合案を提示する。
- 結果の見せ方：標準出力の説明スライドを整備し、職位別ギャップ等は**活用例**として別添準備（作成手順は簡素にする）。
- 説明文テンプレートを作成する（①実施側向け手順書／②回答者向け案内：匿名性・不利益なし・正直回答、自由記述の取扱いとフィードバック方針を含む）。
- 対象者の範囲（派遣・実習生等）に関する記載を整え、初回の段階的实施オプションを明記する。
- 公開資料と支援のバランス（標準出力＋活用例／操作支援の実施形態〈例：ワークショップ〉）について、次回までに案を用意する。

以上